

自然の家で過ごした楽しい一日



千葉市少年自然の家(長柄町)で4年ぶりに開催された秋のわいわいフェスティバル(10月23日)

千葉 YMCA ニュースボード

2022年11月1日 第279号

<https://www.chibaymca.net/>

久しぶり公開「秋わい」

千葉市少年自然の家が2005年に開所して以来、毎秋の自主行事として市民の名物になってきた「秋のわいわいフェスティバル」(略称秋わい)でしたが、2019年秋は大雨襲来で中止、翌20年からは新型コロナウイルス感染防止のため公開企画はなし、と寂しい状態が続きました。

今秋、まだウイルスを警戒しつつも、予約制での公開イベントとして秋わいを実施することができました。

体験プログラムとして、ボルダリング・トップロープ、火起こし体験&七輪スモアーズ、ダンスワークショップ、クラフトに人気が集まり、集いの広場のステージでは何組ものダンスチームや器楽演奏グループが次々に妙技を披露しました。

このほか、ザリガニ釣りコンテスト、地元野菜・加工品・飲食販売など、晴天に恵まれて、千人を超える来会者を迎え、会場設定、受付や車の誘導などに多くのボランティアが奉仕しました。

◆リーダー研修の成果を報告

9月下旬に全リー研(全国リーダー研修会)が熊本Yで、またその一週後にユースボランティアリーダーズフォーラム(東日本各地Yの新人リーダー研修会)が東京Y山中湖センターで、それぞれ開催されました。千葉Yから、前者に2名、後者に1名のリーダーを派遣しました。10月21日に、それらの成果の報告を、千葉Yのリーダー研修会として行いました。(Y=YMCA)

◆インターナショナル・チャリティーラン

10月29日、船橋市運動公園で開催されました。このニュースでは発行の関係で次号に詳細を報告します。

◆YWCA・YMCA 合同祈禱週

毎年11月第2週に、世界のYMCAとYWCAが合同で「祈禱週」を開き、世界の人々の人権、平和、正義の実現のために祈りを合わせます。今年のテーマはIgnite: Praying the impact(仮訳「暗闇に火を灯す: インパクトのための祈りを捧げる」)です。

千葉YMCAでは11月18日(金)夕6時から7時前まで、千葉センターでこの祈りの時をもちます。岸憲秀牧師(日本基督教団千葉本町教会)が説教を行います。

◆市民クリスマス in 千葉

千葉市周辺の教会が協力し、千葉YMCAが事務局を務めて開催する市

民クリスマス in 千葉、今年は12月10日(土)午後2-4時、千葉市民会館大ホールで、陣内大蔵氏(じんのうち・たいぞう=シンガーソングライター/牧師)を招いてクリスマスコンサートを開きます。このタイトルのHPを参照ください。

◆国際ふれあいフェスティバル

千葉の国際理解・協力活動団体が集まって開催する「ちば市国際ふれあいフェスティバル」は、来年2月4日(土)、中央区弁天の生涯学習センターが会場になります。YMCAはその常連メンバーとして、他団体との相互理解・協力を図っています。

◆会員だよりはメールまたは郵送で

先月皆様にご案内しましたとおり、このニュースボードを含む会員皆様へのお便りを、希望される方へはメールでお届けすることになりました。

今後もこのご希望を受け付けています。ご返信をお待ちしております。

○千葉センター 043-222-3811

○船橋地域デポ 047-425-6366

○千葉市少年自然の家

0475-35-1131

○千葉市千城台みらい小学校アフタースクール 043-236-1701

ニュースボード編集: 青木一芳(理事)

メール kkaoki@myad.jp